

練習艦隊「せとゆき」体験航海

平成28年5月12日、五月晴れの東京晴海埠頭において、募集対象者の体験航海が行われました。

航海当日は、雲ひとつない晴天で海も穏やかで絶好の航海日和でした。

この日参加してくれたのは、太田市由良町在住の石原海斗さんとお母様



練習艦「せとゆき」は、幹部候補生や防衛大生その他様々な実習員に対する教育を実施し、将来の有能な海上自衛官を育成することを主たる任務としています。



乗艦すると乗組員がお出迎え。
海斗さん、早速聞きたいことを質問



晴海埠頭から横須賀まで3時間の航路をゆっくり遊覧しました。

艦内では装備等の説明を受け、甲板で昼食をとりました。

貴重な体験が出来たと喜んで頂きました。



「体験航海に参加して」石原海斗

初めての体験航海に参加し、護衛艦のスケールの大きさや装備が充実していることに驚嘆しました。

自分は船が好きでよく調べていますが、実際航海して見ると想像とは全く違うと思いました。まさに百聞は一見にしかずでした。

今回最も勉強になったのは、将来を考えている自分にとって、現場の隊員の話聞いたことでした。実際に働いている姿を見て、どんな仕事をしているか、どんな事に気をつけているかを知ることが出来ました。

体験航海の全てに関わってくださった皆さん本当にありがとうございました。